

自然感

くすのき

yumi



季節感

花と言えば「さくら」
染井吉野が盛りを競っている傍に
一本だけ、何故か慎ましやかに控
えめに盛りを迎えようと咲いてい
る…

『ヤエザクラ』

平成26年4月2日

福岡市西区羽根戸西部霊園公園

大塚俊樹

※熊洞居人(くま)のつぶやき、今号は都合で休載させていただきます。

★都市公園で自然観察会34★

春日公園で、いろいろな視点で植物や昆虫、野鳥などをゆっくりと観察します。

☆日時 4月20日(日)

集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館

〔旧公園管理センター〕

※今年度の定例総会で、観察会を有料にし、参加費を集めることに決まりました。活動経費の補助などに充てます。

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765〔FAX兼用〕

Eメール kurabird-.tamura@nifty.com

緊急 会費のお願い

この会の運営を、皆さんの会費、観察会の参加費、寄付金で進めていますが、今後、厳しい運営が予想されます。

振替払込書を同封いたします。状況を理解いただき、2013年度、2014年度の会費の納入をお願いします。



日本野鳥の会 福岡支部 主催

※参加費：100円（中学生以下無料）

4/20(日) 5/18(日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時間：9:00～12:00
 集合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

4/26(土) 5/24(土)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時間：9:00～12:00
 集合：久末ダム多目的広場横
 駐車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

5/4(日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時間：8:00～11:00
 集合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

5/10(土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時間：9:00～12:00
 集合：ポート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

5/11(日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時間：9:00～12:00
 集合：JR 和白駅前公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4/1(火)
 県営春日公園（春日市）
 時間：10:00～12:00
 集合：旧公園管理センター前
 問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部 主催 ※参加費：100円（中学生以下無料）

4/27(日)
 黒崎公園
 時間：9:00～
 集合：公園内第1公園グラウンド
 問合せ：0944-58-1672（野田）

♪♪
 ピ～ポツ、ポピツ、ポピツ、
 ポピツ、ポピツポ、ポポ
 ♪♪

福岡植物友の会 主催

4/20(日)
 幣立神宮（熊本県山都市）
 予約必要 参加有料
 問合せ：092-575-3131
 事務局（北野星二）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 <http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5/3(第1土曜日)
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集合：九州歴史資料館駐車場
 時間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永）

参加費：大人のみ200円（保険料込）
 ブログは 三国丘陵 で
 すぐにヒットします。



三国丘陵の自然を楽しむ会・観察会の様子

久留米の自然を守る会 主催

5/18(日) 第413回例会
 高良山の樹木の名札つけ
 森林公園～南回り遊歩道半分
 ～森林公園に戻る
 集合：高良山森林公園前駐車場
 時間：10:00～14:00
 参加費：無料
 持ち物：帽子、水筒、筆記用具
 おわん、お皿、おはし
 カップ
 （豚汁を用意します）
 問合せ：TEL&FAX 0942-44-2986
 090-9605-8944（橋田）
 fushin@kurumenoshizen.net



ヒメクロオトシブミと揺籃・三国 松永

和白干潟を守る会 主催

4/26(土)
 守る会定例会議
 時間：10:30～13:00
 集合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

4/26(土)
 クリーン作戦 と自然観察会
 時間：15:00～17:00
 集合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



麦秋 三国・松永

◇ご案内 その1◇ 森林インストラクター受験者講習会（前期）

- ◆日 時：5月17日（土）、18日（日） ※後期は8月23日（土）、24日（日）を予定しています。
- ◆場 所：福岡県緑化センター（久留米市田主丸町）
- ◆受講料：1教科3,000円 全教科（4科目）2日間受講で10,000円
- ◆申込み：4月末日締切り 那須（090-1360-4796）まで
- ◆主 催：ふくおか森林インストラクター会

※詳しくはHPをご覧ください ⇒ <http://www.fukuoka-forest.com>

◇ご案内 その2◇



探鳥会・ミニ自然観察会リーダー育成研修会

（あなたも探鳥会リーダーになれる。）

研修会を通して識別の向上を図るとともに、探鳥会リーダーの役割について意識合わせを行うことで、「あなたも探鳥会リーダーになれる。」を目的に開催致します。

従って、参加資格は、識別レベルなど全く必要ありませんので、できるだけ多くのみなさまの気楽な参加をお待ちしています。

【日時・場所】5月24日（土）～25日（日）英彦山青年の家

◆研修会：5月24日13時～16時30分 ※研修室にて（50名収容）

- （1）ホオジロの識別（森本嘉人氏：北九州代表）13時～13時40分
- （2）独断と偏見の識別講座（波多野邦彦氏：筑豊・福岡会員）13時40分～15時
- （3）探鳥会・ミニ自然観察会リーダーの役割（普及部・事務局）15時～16時
- （4）その他：16時～16時30分

◆夕食後：ヨルヒコ（夜の探鳥会）と懇親会

◆5月25日は早朝探鳥会を予定

【参加定員と参加費】50名 3,000円/1人（一泊二食）

※但し、日帰りの場合：500円、25日の弁当希望者は約500円（事前申込要）

【参加申込み先】4月15日（火）までに、筑豊事務局（広塚）まで

E-mail：hirotsuka@orange.ocn.ne.jp Tel&Fax：0947-42-4612、携帯：090-4771-3576

※参加希望者は筑豊事務局（広塚）あてに申し込んでください。



福岡城址の石垣の間で盛んに食べ物探しをするシロハラ。
これからの旅路に備えているようです。

3/8 舞鶴公園で見かけました。撮影 田字草

・～・春日公園自然観察日記／第34回 2014年3月16（日）・～・

2014年「全国一斉自然かんさつ会 ～春の自然に大接近！～」に春日公園での自然観察会も参加しました。3月16日（日）晴れ、14時から16時まで開催しました。案内人も含め9名で、公園内の林内を散策しました。

この日は4月中旬頃の陽気で快適な散策となりました。

連翹（レンギョウ）の花が咲き始めていました。ここで、シナレンギョウ、チョウセンレンギョウ、との違いはということになり、枝の中を観察しました。レンギョウは中空、シナレンギョウは梯子状の髓があることで区別できることが判明。花の色や葉の出方も参考になりそう。雌雄異株です。

落葉樹で刈り込まれた生垣にオオミノガをたくさん発見、ざっと100個体以上。なぜ、この場所にこんなにいるのでしょうか、好きな食べ物があるからではないか、この落葉樹の種名は、など時間をかけてこれから観察して、なぜ解きましよう、で宿題となりました。

フラサバソウを見かけました。最近いたところで生育している草本です。どうい方法で生育地をひろげているのでしょうか。会員の一人からエライオソーム（糖・アミノ酸・脂肪酸を含んだ甘味成分）が種にくっ付いているとの話があり、種子の観察となりました。二つの種子に白い小さな粒が付いていました。この粒を食べるために、蟻が種を巣に運んでいくことで分布を広げるようです。

野鳥たちも観察。公園の池でカワセミやアオサギ・ダイサギを楽しむと共に、公園で散策中の人たちにも、望遠鏡を通して紹介しました。林では、シロハラ・コゲラ・シジュウカラなども観察しました。

報告は田字草でした。

観察会の様子



オオミノガを観察中



観察したオオミノガ



オオバンがあちこちで増えていますよ。

私が野鳥に関心を持ち始め、大濠公園の池によく通っていた頃、冬の季節にオオバンは1羽も見かけることはありませんでした。なぜ、こうも数を増やしたのでしょうか。今津の瑞梅寺川河口や和白海岸なども同様です。



アオサギは冬にしか見かけない野鳥でしたが、今1年中見かけ、繁殖もしています。ムクドリは、福岡市では東区の一部のみで見かけるのみで、大濠公園では見かけることはありませんでしたが、現在は大きな群れを見かけることもあります。

これらの野鳥、どういわけで、生息域が変化しているのでしょうか。この変化は福岡という区域のみの変化とは思えません。野鳥達の食べ物の生息環境の変化、そのことは、地球の気候変動と人間の生活の変化と繋がっているような気がします。自然環境、特に生きものを見つづけると、そこから何か警鐘のようなことが聞こえそう。田字草

投稿 能古島の自然(1)

能古島の自然探勝路を中心に1ヶ月に1度歩いています。

3/28(金)快晴、でも見通しは優れず。でも、ソメイヨシノはほぼ満開。

砂浜海岸では、コチドリ3羽が繁殖をめぐって勢力争いのようでした。

上空にはツバメが戻って来つつありました。



撮影 鵠

林内では、シュンランやフデリンドウの花を見かけました。ムラサキケマンやスマシレも満開。



能古島の西側を南北に伸びている自然探勝路の中ほどの山側に、見上げるばかりの大きな山桜が咲いていました。古い鹿垣の近くです。樹高約20m、繁った枝は幅20m位ありそう。低木が密生していて近くまで寄れず。木々の隙間から写した写真を見てください。次回、時間が有れば、そばに行ってみたい樹木です。田字草



